各 位

会 社 名 株式会社カイオム・バイオサイエンス 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 小林 茂 (コード:4583 東証グロース) 問合せ先 取締役 経営企画室長 美女平 在彦 (TEL.03-6383-3561)

営業外費用の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月期第3四半期累計期間(2024年1月1日~2024年9月30日)におきまして、下記のとおり営業外費用を計上するとともに、2024年2月13日に公表した2024年12月期の業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

(1) 新株予約権発行費及び株式交付費の計上

当社は 2024 年 12 月期第3四半期累計期間において、第21回及び第22回新株予約権の発行の際に要した価格算定費用及び弁護士費用等の発行諸費用について新株予約権発行費として8,861千円を、また新株予約権の行使による株式の発行に伴う株式交付費として4,136千円を営業外費用に計上いたしました

(3)業績に与える影響

本件は、本日公表の「2024年12月期第3四半期決算短信[日本基準](非連結)」に反映しております。

2. 業績予想数値の修正

(1) 2024年12月期業績予想の修正

	修正前(A)	修正後(B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高 (創薬支援事業)	百万円	百万円	百万円	10.0
(剧架义饭争未)	720	600	△120	16. 6

(2) 修正の理由

創薬支援事業の上期における既存顧客での組織変更等の影響による取引高減少を主たる要因として、当第3四半期累計期間における売上高は前年通期実績値を下回る422百万円となりました。 当第3四半期会計期間以降、既存顧客との取引高は回復の兆しが見られているものの、当四半期 累計期間末までの実績と、現時点で得られる完了案件の予測情報等を総合的に勘案し当期内での 挽回は困難と見込まれることから、創薬支援事業の予想売上高を修正いたします。

以上